

通学路交通安全プログラムに係る通学路対策箇所一覧表

No	学校区域	対策箇所	状況・危険の内容	事業主体	対策内容
1	陸別小学校 陸別中学校	農協スタンド（ジャスター）前国道	信号機がなく不便。子どもが急いで渡ってしまうことがあるので、横断歩道と信号機をつけてほしい。	公安委員会	<p>【令和2年10月29日点検実施】</p> <p>以下の理由から信号機及び横断歩道の設置は妥当ではないと判断した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・隣接する信号機と150m以上離れていることが条件であり、今回の設置要請箇所は150m未満であった。 ・T字交差点での信号機設置は、危険性があり現在新設していない。 ・横断歩道を設置する場合、足寄方面からはカーブの立ち上がりであり見通しが悪い。また、運転手はその先にある信号機を注目し、横断歩道を見逃す可能性があるためかえって危険。
2		大通・国安商店向かいの歩道	ポールを設置するための穴の蓋が取れている。低学年児童の足が入ってしまうような大きさであり、自転車のタイヤが引っかかる恐れもある。	道道管理者	<p>【令和2年10月29日点検実施】</p> <p>委託業者に依頼し、穴を塞ぎ対応した。</p>
3		国道セイコーマート前の交差点	車道に直径20cmほどのくぼみがある。大型車が通るとタイヤが擦れる音がするほど大きい。	国道管理者	<p>【令和2年10月29日点検実施】</p> <p>くぼみが浅く補修の緊急性が低いため、損傷がひどくなった場合に対策を検討する。</p>
4		しらかば苑前通りの歩道	冬期歩道が除雪されていなかったことがあり、車道を歩いて登校していたため危険である。	町道管理者	<p>【令和3年3月19日点検実施】</p> <p>天候、路面状況に応じた除雪体制の見直しを検討する。</p>
5		共栄第2・五差路	雪道になると道路幅が狭くなる。役場側から小学校方面へ向かう際、下り坂で突然横断歩道が現れる感覚がある。見通しが悪く危険な箇所であるため、横断歩道の場所を変えてほしい。	公安委員会	<p>【令和3年3月19日点検実施】</p> <p>以下の理由から横断歩道を移設する必要はないと判断した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役場側から小学校方面へ運転する際、横断歩道は90m手前で目視確認できる。 ・手前に公安委員会が設置する青い横断歩道の標識があり、標識と横断歩道の間には横断歩道を示すダイヤ型の道路標示が確認できる。